



給食だより 1月号

新年明けましておめでとうございます。今年も、みなさんの心と体の栄養を満たすおいしい給食をつくっていきますので、楽しみにしてください。

さて、1月24日から30日の1週間は「全国学校給食週間」です。普段、何気なく食べている学校給食について改めて知るよい機会にしましょう。

1月は全国学校給食週間があります

学校給食は、戦争のために中断されていましたが、戦後の食糧難により児童の栄養状態が悪化したことから、その必要性が叫ばれるようになり、再開することになりました。

まず試験的に、昭和21年12月24日に、三都県（東京、神奈川、千葉）で実施することになり、同日に東京都内の小学校でうら（アメリカの宗教団体等からなるアジア救援公認団体）からの給食用物資の贈呈式が行われました。その日を学校給食感謝の日と定めていましたが、その後、冬季休業と重ならない1月24日から30日までの間を「学校給食週間」としました。



1月24日～30日は全国学校給食週間です！

学校給食のあゆみ



学校給食週間にちなんで、2年生の給食委員の皆さんにお昼の原稿を作ってもらい、1月25日(月)と27日(水)のお昼の放送で読んでもらいます。作ってもらった原稿は、学校給食週間の間、栄養黒板のところに貼り出します。お楽しみに！

七草とは、1月7日の朝に春の七草を入れたおかゆを食べて1年の健康を祈る風習です。

春の七草とは、せり、なすな、こぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな（かぶ）、すずしろ（だいこん）のことです。これを包丁などで細かくたたきおかゆに入れます。七草をたたく時は「七草なすな〜」などと歌う地域もあります。

1月12日(火)は、かぶ、大根、せりが入った七草汁を提供します。

七草



献立より



1月12日(火) 成人の日の献立

前日11日は成人の日です。ぶりは成長していくにつれて呼び名が変わる「出世魚」です。呼び方としては、ワカシ、イナダ、ワラサ(ハマチ)、ぶり等と変化していきます。皆さんの健やかなる成長を願って、ぶりの照り焼きを提供します。

1月19日(火) 食育の日の献立

利休汁は、すりごまが入った濃厚なみそ汁です。名前の由来は、お茶で有名千利休から来ています。千利休がごまを好んでよく料理に使っていたことからといわれています。

1月25日(月) 昭和40年代の献立

左記の学校給食週間(学校給食のあゆみ、昭和40年代)の献立を再現してみました。ちなみに、スパゲティミートソースのソフトめんは使用しません。フライポテトはチーズポテトにし、栄養価を考えツナサラダを追加しました。イメージだけでも味わっていただければと思います。

千川中学校食材 12月

卵(青森)、大豆(北海道)、大根(千葉)、えのき(新潟)、生姜(高知)、ごぼう(青森)、さやいんげん(沖縄)、ねぎ(新潟)、玉葱(北海道)、キャベツ(茨城、愛知)、きゅうり(埼玉)、にんにく(青森)、えりんぎ(長野)、ほうれん草(千葉)、えのき(新潟)、人参(千葉)、さつまいも(千葉)、じゃがいも(北海道、長崎)、白菜(茨城)、しめじ(長野)、かぶ(山形)、青梗菜(千葉)、セロリー(長野)、パセリ(千葉)、もやし(栃木)、れんこん(茨城)、りんご(長野)、柿(香川)、みかん(愛媛、静岡)、鶏肉(宮崎)、豚肉(群馬)、鮭(チリ)、えび(インドネシア)、いか(青森)、ししゃも(ノルウェー)、米(宮城、秋田)、牛乳(北海道、青森、岩手、宮城、山形、福島、栃木、群馬、埼玉、茨城、千葉)